



注)このリリースは、Medtronic plc が現地時間 2015 年 1 月 26 日に発表したプレスリリースを日本の報道機関向けに翻訳したものです。英文プレスリリースは、[こちら](#)をご参照ください。なお、本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英文プレスリリースが優先します。

報道関係各位

2015 年 1 月 27 日

## メトロニック、コヴィディエン買収手続き完了のお知らせ

医療技術・サービスおよびソリューションを提供するグローバルリーダーである Medtronic plc (本社:アイルランド ダブリン、会長兼最高経営責任者:オマー イシュラック)は本日、かねてよりご報告しておりました Covidien plc の買収手続きを完了したことをお知らせいたします。買収合意の契約条件に基づき、Medtronic, Inc. および Covidien plc は、本日より Medtronic plc のもと、統合されました。なお、Medtronic plc の株式は、2015 年 1 月 27 日(火)より銘柄記号「MDT」として、ニューヨーク証券取引所(NYSE)にて取引が開始されます。

「本統合により『世界中でさらに多くの患者さんの痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす』ことを目指すこれまでにない企業が誕生したことは、医療機器業界における一つの重要な節目を示しています。メトロニックとコヴィディエンは、ヘルスケア領域における最大の課題である『適切な医療へのアクセス拡大・臨床転帰の改善と医療コスト低減の両立』に対し、両社がもつ広範かつ革新的な能力を集約し、課題解決に向け大きく貢献してまいります。」と、Medtronic 会長兼最高経営責任者オマー イシュラックは述べています。

「本日は、私たちの共通課題である普遍的な医療ニーズに応えること、そしてメトロニックの 3 つの成長戦略である、新しい治療法・グローバル化・経済的な価値の促進に全社員が共に取り組むこととなった記念すべき日です。また、最も重要なこととして、本統合が世界中のより多くの患者さんへ多様な治療法の提供を可能にし、人々の人生に大きな影響をもたらすことができる、と私たちは信じています。」

Covidien と Medtronic, Inc.の株式は、本日をもってニューヨーク証券取引所での取引を終了しました。現金および株式による本件の買収総額は、Medtronic 株の 2015 年 1 月 26 日終値 75.59 米ドルに基づき、約 499 億米ドルとなります。買収合意に基づく取引条件のもと、Covidien の発行済み普通株式は 1 株につき現金 35.19 米ドルと Medtronic plc の普通株式 0.956 株を受け取る権利へ転換されます。そして、Medtronic, Inc.の発行済み普通株式 1 株は、Medtronic plc の普通株式 1 株を受け取る権利へと変わります。

本統合に関する Medtronic の投資顧問は Perella Weinberg Partners LP、法律顧問を Cleary Gottlieb Steen & Hamilton LLP および A&L Goodbody が務めました。Covidien の投資顧問は Goldman Sachs、法律顧問を Wachtell, Lipton, Rosen & Katz および Arthur Cox が務めました。なお、取引の完了は、2015 年 1 月 23 日(金)に終了している Medtronic, Inc.の第 3 四半期決算結果に影響を及ぼすものではありません。2015 年 2 月 17 日(火)に、第 3 四半期決算に関する電話会議にて財務関連の最新情報をご

報告する予定です。Medtronic plc の決算レポートにおける変更および統合された財務記録については、[Medtronic plc Revenue Reporting Changes and Historical Financials](#) をご参照ください。

Medtronic plc は、両社が長年事業を行ってきたアイルランドに本社を置きます。オペレーション上の本社は、引き続き米国ミネソタ州ミネアポリスが拠点となります。Medtronic は、世界 160 カ国以上に 85,000 名以上の社員を擁し、包括的な製品群や多様な成長プロファイル、そして広い事業展開地域を有する企業となります。

詳細はこちらをご覧ください(英語): [www.medtronic.com](http://www.medtronic.com)

将来の業績見通しに関わるすべての記述は、メトロニックが米国証券取引委員会に提出する定期報告書に記載されているようなリスクや不確定要素の影響を受ける場合があります。実際の業績は予想と著しく異なる可能性があります。